



助成期間のそのあとは？



すまいるキッズ 会長 西村 公児さん



助成時の歩み

すまいるキッズは、プログラミングを通じて自発的な思考力を育むことや、自己表現としての作品発表の経験を積んで自己肯定感を高めることを目的に活動してきました。助成金採択1年目は小学校高学年を対象としていましたが、2年目は新しいツールを導入して低学年や未就学児まで広げ、参加者や開催機会を増やしていきましました。

団体の転機



助成金採択3年目にMinecraftカップへの参加をメニューに加えました。学校教育の現場で使われている教育版Minecraftを用いて作品を作り、内容を競い合う大会で、例年SDGsやWell-Beingをテーマにしており、構想力やテーマ性などが評価基準になります。

大会への挑戦は子どもたちにとってプログラミングの実践になりつつ、社会課題を発見したり、解決へのアイデアについて考える機会になり、翌年の挑戦では

東京ブロックで奨励賞を獲得するに至りました。

プログラミングの本質は困りごとを解消し、より便利な世の中を作っていくことです。ただ楽しむだけではなく、学んだ先にあることを伝えていく必要があると、この取り組みを通じて団体としての思いを新たにしました。



これからの展望

事業の形に正解はなく、より良くするために何をするのかを常に考える必要があると思います。他の自治体ではMinecraftを不登校支援のツールとして活用している例もあるので、今後は自治体や他の団体を巻き込みながら、教育現場への導入を働きかけていきたいです。



協働ニュース



地域課題の解決に取り組むNPOと企業の意見交換会

令和6年9月3日(火) きゅりあんイベントホールにて、地域課題解決という志を同じくするNPOと企業が意見交換を行いました。

NPOサポートセンターによる、NPOと企業の連携の可能性についてのメリットや進め方のミニレクチャーがありました。

そのあと、企業が自社の連携の事例について成果や課題を発表し、それに対してNPOや他の企業からコメントする対話形式で行われました。



NPOからは「支援している若者の社会体験の場を提供してもらっている」といった事例の紹介や、「こども食堂でプログラミング教室をやりたい」といった提案がありました。

企業からは「普段の業務と違う取り組みの中で、社員の自主性に気づけた。」といったメリットから、「CSR専門部署のみで取り組んでいて、社員一丸というわけではない。」といった課題まで、ざっくばらんな意見が取り交わされ、終了後も個々にあいさつをしながらお互いの活動の理解を深める様子が見られました。



区では地域貢献活動をサポートし、手を取り合って地域の課題を解決することをめざして、さまざまな事業を行っています。

次のページからは、実際に活用したNPOの感想を交えながら協働推進系の事業をご紹介します。

協働推進系の地域貢献活動サポート

すまいるキッズが活用した流れを例に、会長の西村公児さんのコメントを交えて紹介します。

01 相談

事業相談

1月1回

地域貢献活動に関するお悩みをNPO支援の専門家に相談。
※要予約



相談を経て、当初のアイデアが地域のニーズに合わせた形へ変わっていききました。



すまいるキッズ
会長 西村 公児 さん

助成セミナー/ 事前相談会

4月

助成金全般の基礎をレクチャー。区民活動助成制度申請期間は事業のブラッシュアップのための相談を受け付け。

助成を受ける目的や活用法、注意することを1から学べました。



02 資金助成

地域振興基金を活用した 区民活動助成制度

4月

社会課題の解決に向けた事業に資金を助成。

スタートアップ 助成

立ち上げ間もない団体への支援。



区の助成を受けた事業であることが信頼性に繋がりました。

チャレンジ助成

新規事業開拓の支援。

トライ助成

区が指定するテーマに取り組む事業に助成。

すまいるキッズが活用したのはコレ!

03 広報支援

協働ニュース品間

9月・3月

協働に関するトピックスを発信する情報紙。助成採択団体の事業を紹介。

しな活

隔年

区内で活動する団体を紹介する小冊子。協働事例の特集も。

持ち歩いて、活動を説明するときなどに活用しています。



しながわすまいるネット

通年

NPOや町会などがイベント告知や会員募集、活動報告を投稿できるWebサイト。

サイトを見て来てくれる方がいます。ラジオ出演依頼が来たことも。



すまいるキッズの活動実績や最新情報をしながわすまいるネットでチェック。



すまいるキッズ

「プログラミングで子どもたちを笑顔に!」をモットーに、プログラミング教育を行う団体。小学生対象の「すまいるキッズプログラム」事業が、令和3年から3年間、地域振興基金を活用した区民活動助成制度に採択された。

※紹介されている事業は令和7年3月31日時点の情報です。変更がある場合もございます。

04 スキルアップ

オンラインセミナー

8月・12月・2月ごろ

資金調達、組織運営、企画戦略などの実務的な研修。



資金調達や成果報告の見せ方など、仕事にも役立つ内容で勉強になりました。配信なので時間を選ばないのが便利。

デザインアドバイス

通年

講師によるチラシの添削を受け付け。活動内容を効果的に伝えるためのアドバイスが受けられる。

殺風景だったチラシが華やかになりました。すぐに使える的確なアドバイスが助かります。



Before



After



ここから申請できます。

05 ネットワーク

しながわ地域貢献活動展

11月

NPOなどが出展し、出展団体同士や来場者との交流を図るイベント。



色々な団体と知り合えます。来場者との交流から、自分の活動や地域の課題感が見えてくることもあります。



区民活動助成成果報告会

2月

採択された団体が1年の成果と反省をプレゼン形式で報告。

一年の総仕上げとして成果をまとめ、それを発表できる場があるのはありがたいです。助成団体同士のつながりも広がっていきます。



意見交換会・交流会

不定期

企業や町会、NPOなど異なる主体同士が地域貢献をテーマに交流。

多様な視点から地域の課題を聞けたり、つながりの種をまく良い機会です。



【町会と地域活動団体との交流会】

令和7年2月7日(金)にきゅりあんで行われました。町会から4名、地域活動団体から18名が参加し、協力事例を共有しました。